

# 【小中学校 学級活動 内容のまとめ(1)】

## 学習過程の指導計画における観点別評価の位置付け 〈例〉

評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>〇〇すること(他者との協働、社会参画、集団での役割等)の意義を理解している。</p> <p>□□について理解し、△△を身に付けている。</p> <p>話し合いによる課題の解決や、協働して実践することの意義の理解</p> <p>基本的な知識・技能 ・話し合いの進め方 ・意見の比べ方 ・合意形成の図り方 ・活動の方法 等</p>	<p>●●するために、問題を発見し、しながら合意形成を図り、■■して(～し合って)実践している。</p> <p>※「表現」は、言語による表現にとどまらず、行動も含んで捉える。</p> <p>問題の発見</p> <p>合意形成 ・他の意見のよさを生かす ・改善策を考える ・意見を組み合わせて考える 等</p> <p>実践の様子</p>	<p>◎◎するために、見通しをもったり振り返ったりしながら、▲▲しようとしている。</p> <p>※自ら活動の調整を行い改善しようとする態度を重視することから、「見通しをもったり振り返ったりしながら」という表現を用いる。</p> <p>見通し・振り返り</p> <p>身に付けた能力を生かして、よりよい生活を築こうとする態度</p>

### はばたく群馬の指導プランⅡ 学習過程のつくり方

過程と基本的な学習活動
<p><b>1 問題を発見・確認する。</b></p> <p>◇問題を発見する。(計画委員会)</p> <p>◇議題を選定する。(計画委員会)</p> <p>◇議題を決定する。(学級全員)</p> <p><b>【議題】</b></p> <p>◇活動計画を作成する。(計画委員会・提案者) ※計画委員会は、昼休みや放課後等に時間を見つけて行う。</p> <p>◇問題意識を高める。</p>
<p><b>2 解決方法等を話し合う。</b></p> <p>◇議題や話し合いの進め方を理解する。</p> <p>◇解決方法等を話し合う。</p> <p><b>3 解決方法を決定する。</b></p> <p>◇集団として合意形成する。</p>
<p><b>4 決めたことを実践する。</b></p> <p>◇合意形成したことを実践する。</p> <p><b>5 振り返る。</b></p> <p>◇一連の実践の成果や課題を振り返る。</p> <p><b>一連の活動の振り返り</b></p>

### 〈例〉評価の位置付け

知識・技能	思考・判断・表現	主体的…態度
<p><b>【知技】</b> 基本的な知識・技能 ・話し合いの進め方 ・意見の比べ方 ・合意形成の図り方 ・活動の方法 等</p> <p><b>【評価の参考】</b> 輪番制の計画委員による活動計画書への記述内容 〈計画委員会活動計画書〉</p>	<p><b>【思判表】</b> 問題の発見</p> <p><b>【評価の参考】</b> 事前にかかせておいた自分の考え等 〈ノート等記述〉</p>	<p><b>【主体態】</b>見通し・振り返り</p> <p><b>【評価の参考】</b> 輪番制の計画委員会での準備の様子 〈観察〉</p>
	<p><b>【思判表】</b> 合意形成 ・他の意見のよさを生かす ・改善策を考える ・意見を組み合わせて考える 等</p> <p><b>【見取りのポイント】</b> 提案理由や話し合いのめあてに沿った発言や、他者の意見と比較し、よさを生かして折り合いをつけているか。 〈観察・ノート等記述〉</p>	
<p><b>【知技】</b> 話し合いによる課題の解決や、協働して実践することの意義の理解</p> <p><b>【見取りのポイント】</b> 合意形成や仲間と協力して実践することのよさを理解しているか。 〈ノート等記述〉</p>	<p><b>【思判表】</b> 実践の様子</p> <p><b>【評価の参考】</b> 仲間と協力して実践している様子など、行動として表れているものなども評価対象となる。 〈観察〉</p>	<p><b>【主体態】</b> 見通し・振り返り</p> <p><b>【主体態】</b> 身に付けた能力を生かして、よりよい生活を築こうとする態度</p> <p><b>【見取りのポイント】</b> 実践の様子から、自分のよさを生かして役割に取り組もうとしたり、友達と協働して取り組もうとしたりしているか。 〈観察・ノート等記述〉</p>

#### 評価の工夫について

- 活動の結果だけでなく、活動の過程における児童生徒の努力や意欲などを積極的に認め、本人に伝えたり全体に紹介したりするなどして、一人一人のよさや可能性を伸ばしていける指導を心がけましょう。
- すべての評価の観点について、事前・本時・事後の一連の学習過程の中で評価できるようにしましょう。また、「十分満足できる活動の状況」について学級会ノートを活用したり、顕著な事項を補助簿等に蓄積・記録したりしておくなど、効果的で効率的な評価となるよう工夫しましょう。

# 【小中学校 学級活動 内容のまとめ(2)(3)】

## 学習過程の指導計画における観点別評価の位置付け 〈例〉

評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>〇〇すること(自己の生活上の課題、自己実現に必要なことについて話し合ったり実践したりすること)の意義を理解している。</p> <p>□□について理解し、△△を身に付けている。</p> <p>話し合いや実践活動における意義の理解</p> <p>基本的な知識・技能の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己の生活上の課題の解決に関する知識・技能(2)</li> <li>自己実現を図るために必要なこと、行動の仕方に関する知識・技能(3)</li> </ul>	<p>●●するために、問題を確認し、■■しながら意志決定を図り、▲▲して(～し合っ)実践している。</p> <p>※「表現」は、言語による表現にとどまらず、行動も含んで捉える</p> <p>問題の確認</p> <p>意志決定</p> <p>実践の様子</p>	<p>◎◎するために、見通しをもったり振り返ったりしながら、◇◇しようとしている。</p> <p>※自ら活動の調整を行い改善しようとする態度を重視することから、「見通しをもったり振り返ったりしながら」という表現を用いる。</p> <p>見通し・振り返り</p> <p>身に付けた能力を生かして、よりよく生きていこうとする態度</p>

### はばたく群馬の指導プランⅡ 学習過程のつくり方

#### 過程と基本的な学習活動

事前の活動	<p>1 問題を発見・確認する。</p> <p>◇題材を設定する。(教師)</p> <p>◇問題を確認する。</p> <p>◇共通の課題を設定する。</p> <p>【共通の課題】</p> <p>◇活動計画を作成する。</p> <p>◇問題意識を高める。</p>
本時の活動	<p>2 解決方法等を話し合う。</p> <p>◇課題を把握する。</p> <p>◇原因を追求する。</p> <p>◇解決方法を見付ける。</p> <p>3 解決方法を決定する。</p> <p>◇個人の意味決定をする。</p>
事後の活動	<p>4 決めたことを実践する。</p> <p>◇意思決定したことを実践する。</p> <p>5 振り返る。</p> <p>◇実践を定期的に振り返る。</p> <p>一連の活動の振り返り</p>

### <例> 評価の位置付け

知識・技能	思考・判断・表現	主体的…態度
	<p>問題の確認</p> <p>【見取りのポイント】 問題に対する自分の現状を考え、問題意識をもっているか。等 〈ノート等記述〉</p>	<p>見通し・振り返り</p> <p>【評価の参考】 事前の活動におけるアンケート、実践の様子、実践後の振り返り等 〈事前アンケート・ノート等記述・観察〉</p>
<p>話し合いや実践活動における意義の理解</p> <p>【見取りのポイント】 自己の生活上の課題を解決したり、よりよい自分へ向けて努力したりするために話し合ったり、実践したりすることの意義を理解しているか。等 〈ノート等記述〉</p>	<p>意思決定</p> <p>【見取りのポイント】 話し合いで出された考えを踏まえ、自分の課題にあった具体的な実践方法やめあてを決めているか。等 〈ノート等記述・発言・観察〉</p>	
<p>基本的な知識・技能の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己の生活上の課題の解決に関する知識・技能(2)</li> <li>自己実現を図るために必要なこと、行動の仕方に関する知識・技能(3)</li> </ul> <p>【見取りのポイント】 生活や学習に必要な知識・技能や自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けているか。等 〈ノート等記述・観察〉</p>	<p>実践の様子</p> <p>【見取りのポイント】 意思決定したことを実践しているか。等 〈学習カード等の自己評価・観察〉</p>	<p>見通し・振り返り</p> <p>身に付けた能力を生かして、よりよく生きていこうとする態度</p> <p>【見取りのポイント】 意思決定したことを、見通しをもって実践したり、粘り強く活動したりしているか。等 〈学習カード等の自己評価・観察〉</p>

#### 評価の工夫について

- 学級活動(2)(3)においては、「現在の生活上の課題」「現在及び将来を見通した生活や学習の課題」という違いはありますが、基本的な学習過程が同じであることを踏まえ、事前・本時・事後の一連の学習過程の中で評価できるようにしましょう。
- 実践の振り返り際には、学習カードに担任や家庭からのコメント欄を設けるなどして、実践の過程における生徒の努力や意欲などを賞賛するなど、一人一人のよさや可能性を認め、伸ばす指導を心がけましょう。